「地域ぐるみで人権・同和教育を推進しよう」

人権フェスタ

2026 いかた

「人権」とは、「人間が人間らしく幸せに生きていくための権利」であるといわれます。
お互いの人権を尊重し、豊かな人間関係を築くと共に、人と人、地域と地域の絆を大事にしていくことが平和で幸せな伊方町をつくる礎となります。
私たち一人ひとりが、日常生活の身近なことについて人権の視点から見つめ直し、人権感覚を磨き、人権意識を高め、より一層の人権教育の推進を図るため、「人権フェスタ２０２６“いかた”」を開催します。

戦場からのメッセージをあなたに



日時 令和8年 12月5日土
10:00～16:00

会場 伊方町民会館

入場無料

講演
講師 戦場カメラマン 渡部陽一（わたなべ よういち） 氏
演題 戦場からのメッセージをあなたに
～ファインダー越しに見た命の現場～
時間 14:00～15:30

開会：4階ホール　13:00～16:00
① オープニング　伊方堂々太鼓・伊方堂々太鼓ジュニア
② 開会あいさつ　伊方町長　高門清彦
③ 人権作品表彰式
④ 人権作文発表　伊方中学校
⑤ 人権学習発表　三崎中学校
⑥ 講演　戦場カメラマン　渡部陽一氏
⑦ 閉会あいさつ　伊方町教育委員会教育長　竹上正也

人権作品展示

人権相談　人権擁護委員 10:00～12:00

ふれあいマーケット　12:00～

主　催：伊方町　　共　催：伊方町人権教育協議会・伊方町人権対策協議会



渡部陽一（わたなべ よういち）

戦場カメラマン
フォトジャーナリスト

出身地　静岡県富士市
生年月日　1972年9月1日
身　長　180cm
体　重　60kg
学　歴　明治学院大学法学部 法律学科卒業
血液型　A型
免　許　普通自動車一種免許

2014年4月～2024年5月
ウクライナ情勢 ウクライナ戦争・ロシア軍事侵攻取材
2026年4月～
イラン戦争・ホルムズ海峡取材

取材は戦争が起こっている国々の家族模様や子どもたちの生活を中心とし、住民たちと共に長期にわたり生活し暮らしていくことで次第に見せてくれる「ありのままの表情や生の声」を大切に行なっている。
講演会では、戦場で生活している人々の家族の絆や、取材を通じて見えてきた人間が持つ愛の深さ、命の大切さ、生きることの素晴らしさ、環境問題などニュースでは分からない現場で起こっている出来事や真実を、写真や映像を織り交ぜながら、分かりやすく皆さんにお伝えします。
世界から見た日本、日本の魅力をメッセージとしてお届けします。

テレビ出演

踊る！さんま御殿!!	（日本テレビ）
笑撃！ワンフレーズ	（TBS）
嵐にしやがれ	（NTV）
とくダネ！	（フジテレビ）
スーパーニュース	（フジテレビ）
スーパーモーニング	（テレビ朝日）
ワールドビジネスサテライト	（テレビ東京）　ほか

戦争の悲劇とそこで生活する民の生きた声を体験し、世界の人々に伝えるジャーナリスト独特の語り口が話題となり、数多くのテレビ番組で活躍中！

ラジオ

NACK5 スペシャル 『グラウンドゼロが私たちに訴え続けているもの～平和の祈り～』	（NACK5）
吉田照美のやる気 MANMAN	（QR）
アクセス	（TBS・R）
CUBE	（TBS・R）
荒川強啓デイ・キャッチ	（TBS・R）
安住紳一郎の日曜天国	（TBS・R）
テリー伊藤のってけラジオ	（LF）
渡部陽一 勇気のコトバ	（LF）
プラトン	（J-WAVE）
松任谷正隆 DEAR PARTNER	（T-FM）

著書

『報道されなかったイラクと人びと』	（新風舎）
『世界は危険で面白い』	（産経新聞出版）
『MOTHER-TOUCH 戦場からのメッセージ』	（辰巳出版）